

Elazzio

SEAT COVER



DAIHATSU
ATRAI
SUBARU
SAMBAR VAN

専用シートカバー取付説明書

6610 / 6611

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

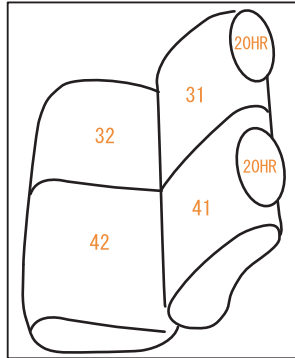
※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

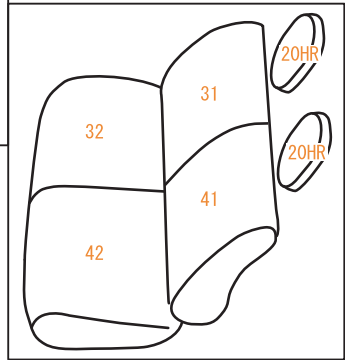
シートカバー装着前の注意事項	…> 3P~4P
1 列目座面の装着方法	…> 5P~6P
1 列目背もたれの装着方法	…> 7P~8P
2 列目座面の装着方法	…> 9P~10P
2 列目背もたれの装着方法	…> 11P~12P
ヘッドレストの装着方法	…> 13P~14P
アームレストの装着方法	…> 15P~16P
ひもの結び方	…> 17P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 18P~19P

本製品シート形状とパーツの名称

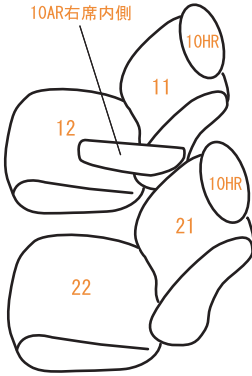
6610の2列目



6611の2列目



10AR右席内側



6610_6611の1列目 (共通)

取付必要工具



- ① ソケットレンチ (14mm) . エクステンションバー (7cm以上)
- ② クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または当社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取り付けを行っていただくことで、生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。どうしてもシワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または当社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがありません。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合がありますので、予めご了承ください。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例) 座席に生じた傷、破れ、摩擦、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べ縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく取り付け出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2022年2月現在）自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間あてられると、生地が変色・変形・変色の原因となります。また、高温・多湿のところや放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつくなる場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 取り付け時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取り付けを行ってください。

またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取り付け、取り付け取り外し等の工賃、取り付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきまして一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法



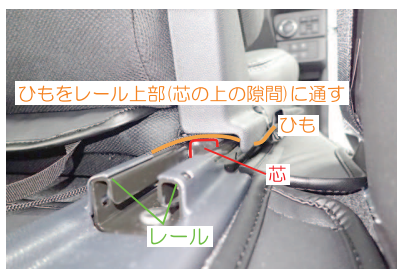
- 1 カバーを座面全体にかぶせます。



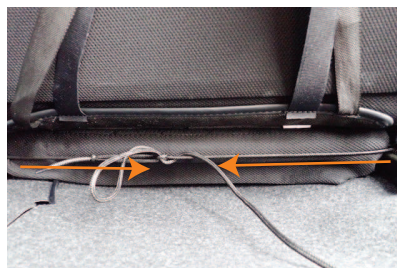
- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で作業を行って下さい。



- 3 入れ込んだ生地を背面側から引き出し、生地についているベルトとマジックテープを引き出します。(図の①~④)



- 4 カバー両側面から出ているひもを、背面側に回します。
ひもは図のように、レールの上部(芯の上の隙間)に通して下さい。
内側のひもも同様の場所に通して下さい。



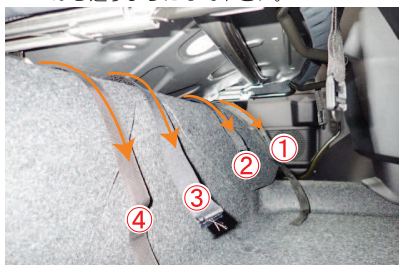
- 5 左右のひもを図の位置で結び留めます。
ひもの結び方は、17ページを参照して下さい。



- 6 ひもが通っている生地は、できるだけ座面の裏側に回るようにして下さい。



- 7** 3番で引き出した生地に付いているベルトとマジックテープに、付属のヘラをテープ等で固定し、シートと車体の隙間に通します。(①→④の順番に1本ずつ通す)
 ※シートを一番前にスライドさせた状態で作業を行って下さい。
 ※シートの外側が一番隙間が広い為、外側から通すようにして下さい。



- 8** 通したベルトとマジックテープを、前側から引き出します。
 ①→④の順番に、捻じれないように注意して引き出してください。



- 9** ②・③のマジックテープを、シートのフレームに巻き付け、固定します。



- 10** ①・④のベルトと、カバー前側に付いているバックルを固定します。
 ベルトはスライドレバーの上側を通して下さい。
 ベルトの固定方法は11番を参照して下さい。



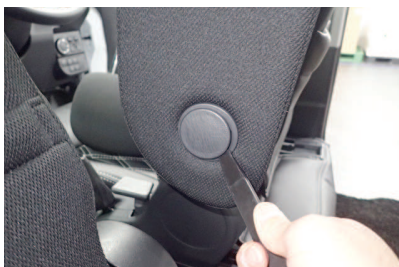
- 11** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締り固定されます。
 ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意下さい。



- 12** カバーのラインを整えて、運転席座面の完成です。
 形状は異なりますが、助手席も同様に取り付けます。

Step 2

1 列目運転席背もたれの装着方法



- 1** アームレストを背もたれから外します。アームレスト側面のフタを、ヘラ等を使用して外します。



- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



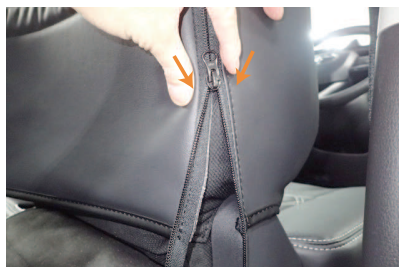
- 2** ソケットレンチ（14mm）を使用し、アームレストを外します。



- 5** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 3** カバー左右のファスナーを開き、背もたれ全体にカバーをかぶせます。



- 6** 生地を内へ寄せながらファスナーを閉じます。



7 ファスナーの端はカバーの内側へ入れ込みます。



10 引き出した生地が付いているマジックテープと、カバー背面下部の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



8 生地の伸びを利用して、カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。
 本革を使用したカバーは、生地が伸びにくい為、台座を取り出す際に生地が裂ける場合があります。台座に隠れない程の裂け目が入らないようにご注意ください。



11 カバーのラインを整えて、運転席背もたれの完成です。
 形状は異なりますが、助手席も同様に取り付けます。



9 カバーを背もたれに馴染ませます。
 図のように①～③の手順で、カバーの上から下に向かってシワを寄せ、寄せた生地を5番と同様に背面側から引き出します。

Step 3

2列目運転席側座面の装着方法



1 カバーを座面全体にかぶせます。



4 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



2 カバー側面にある加工穴から、純正のベルトを取り出します。



5 両サイドの生地裏に付いているマジックテープを、シートの底面に直接貼り付けて固定します。



3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



6 ヘラ等を使用し、外側面のプラスチックカバーの隙間に生地を入れ込みます。



- 7** ヘラ等を使用し、内側面のプラスチックカバーの隙間に生地を入れ込みます。



- 10** カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



- 8** 内側面の完成図です。中央部分は隙間が浅い為、入れ込む必要はありません。



- 9** 4番で引き出した生地に付いているベルトを座面裏から前に通し、カバー前側に付いているバックルと固定します。

Step 4

2列目運転席側背もたれの装着方法



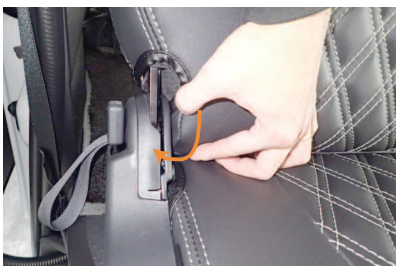
- 1** ファスナーを開き、図のシートの軸部分にカバーをかぶせます。



- 4** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 2** 1番でかぶせた部分を基点に、図のようにカバーをかぶせます。



- 5** 外側面の軸部分にカバーをかぶせます。



- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 6** 生地を内へ寄せながらファスナーを閉じません。
ファスナーの端は、カバーの内側に入れ込みます。



- 7** カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。



- 8** 4番で引き出した生地に付いているマジックテープと、カバー背面下部の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



- 9** カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

Step 5

ヘッドレストの装着方法

1 列目ヘッドレスト



- 1 カバーを半分程度裏返し、ヘッドレストの先端までしっかりとかぶせます。



- 4 プラックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地と共に折り返して挟み込み固定します。



- 2 カバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 5 プラックを固定すると図のように仕上がります。



- 3 ヘッドレストをシートから外し、ヘッドレスト裏のプラックを固定します。プラックの固定方法は4番を参照して下さい。



- 6 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。形状は異なりますが、品番：6610の2列目ヘッドレストも同様に取付けます。

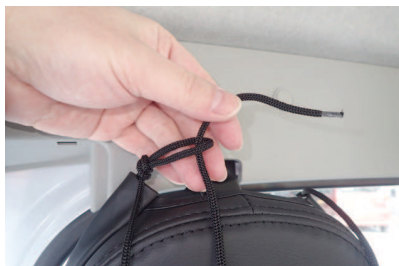
6611の2列目ヘッドレスト



- 7** カバーを下から上に向かってかぶせます。ひもが出ています方が上になります。



- 10** ヘッドレスト裏でバックルにベルトを通すのは隙間が狭く困難なため、一旦ヘッドレスト外側でバックルにベルトを通してから引き絞り固定します。



- 8** カバーの上から出ている左右のひもを固定します。ひもの結び方は17ページを参照して下さい。



- 11** 軸の隙間に生地をしっかりと入れ込んで下さい。



- 9** カバーの左右に付いているベルトとバックルをヘッドレスト裏で固定します。詳しい固定方法は10番を参照して下さい。図はヘッドレストを外していますが、実際は外さずに作業を行います。



- 12** カバーのラインを整えて、品番：6611の2列目ヘッドレストの完成です。

Step 6

アームレストの装着方法



- 1** カバーを半分程度裏返し、アームレストの先端までしっかりとかぶせます。



- 4** アームレストをシートに戻します。



- 2** カバーをアームレスト全体にかぶせます。この時、外側面の生地はかぶせないようにして下さい。



- 5** フタを取り付けます。



- 3** アームレスト内側面のプラスチックパーツの隙間に生地を入れ込みます。図のように、生地を入れ込むのは下の部分のみです。



- 6** 外側面の生地をかぶせます。

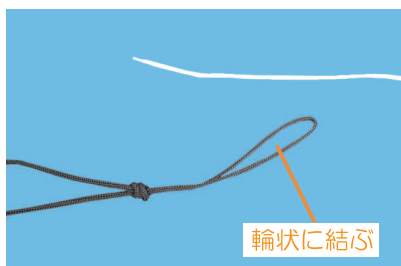


7 ファスナーを閉じます。



8 カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。

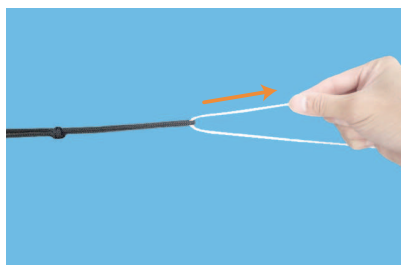
ひもの結び方



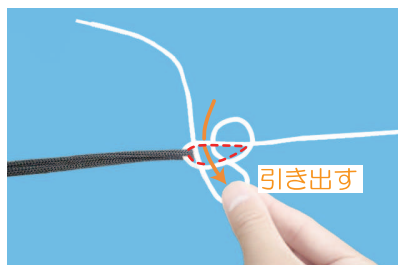
- 1** ひもの結び方です。
片方のひもを図のように輪状に結びます。
※図は分かりやすいように、色の違うひもを使用しています。



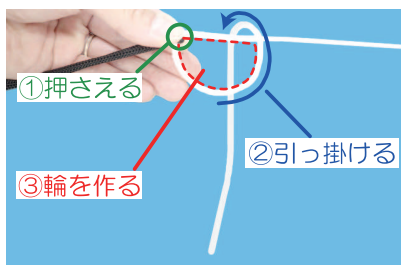
- 4** 3番の③で作った輪に指を入れ、②で引っ掛けたいひもを指で掴みます。



- 2** 1番で作った輪にもう片方のひもを通し、ひもを引き絞ります。
※ひもを強く引っ張りすぎると、切れる恐れがある為ご注意ください。



- 5** 掴んだひもを輪から引き出します。



- 3** ①ひもが緩まないように、ひもとひもが交わる部分を指で押さえます（ひもを結び終わるまで押さえてください）。
②白色のひもを図のように前から後ろに向かって引っ掛けます。
③図のように輪を作ります。
※実際に結ぶ際は、写真のように輪を綺麗に作りながら作業を行うのは難しい為、4番の作業を行う上での補正程度とを考えてください。



- 6** 3番の①でひもを押さえている方向に引き出したひもを引っ張る事で、ひもを緩める事無く結び留める事ができます。

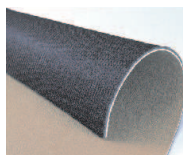


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きしてください。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかりと水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816